

Arles アルル仕上りの流れ

CHECK!



1 塗りつけ (下ごすり+厚み)



左官職人
3-4名
推奨

POINT!

誰がどのような役割をこなすのか、事前に決めておくでスムーズに施工できます。

2 リリーサー・テクスチャー 塗布



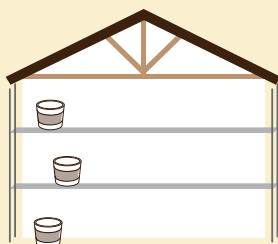
2名
推奨

3 中毛ローラー 押え



2名
推奨

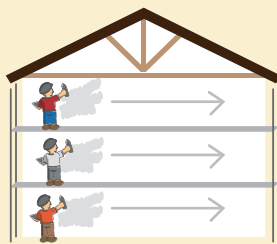
0 準備



使用する材料は足場に置いておきましょう。

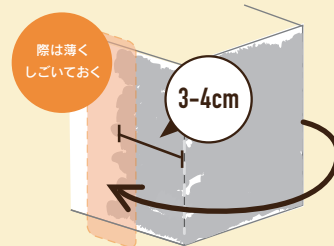
例:30㎡の場合 **6㎡/缶 × 5 缶**

1-1 塗り付け



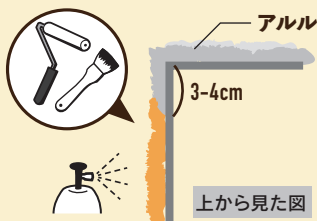
アルルを塗り付けていきます。
一層目として下ごすりを面で塗り付けた後に
3mm~5mm厚みを付けていきます。

1-2 塗り付け (コーナー)



コーナーから始まり、コーナーを巻き込んで
1面を終えてください。

1-3 塗り付け (コーナーの処理)



コーナーは材料をかぶせて行き、
ジョイント部分は霧吹きとブラシで
馴染ませて行きます。
必要に応じて中毛ローラーで押えていきます。

2 リリーサー塗布 テクスチャーつけ



リリーサーを吹き付けた後、
テクスチャーローラーにて模様をつけて行きます。
ローラーのタイミングはアルルを触って
手についてこないくらいのタイミングです。

3 中毛ローラー押え



テクスチャーローラー後、おっかけで
中毛ローラーにて表面を押えて
仕上がりの風合いを出して行きます。

タッチアップの方法



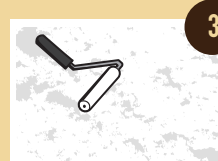
ローラー施工時の接触などで仕上
げが薄い、もしくは下地が見えて
いる箇所をタッチアップします。



必要な箇所にアルルを
のせていきます



ブラシの先端で
トントン叩いて馴染ませていく



「中毛ローラー」で
おさえていきます

完了!!